

日本多胎支援協会からのお知らせ

2月22日は
ふたご・みつごファミリーと一緒に



ツインスデーに乾杯!

しませんか♪

2月22日は、2が三つも並んでいて、仲良しのふたごやみつごを見ているような、
なんだかとっても嬉しくなっちゃう日です。

そこで、ふたごちゃん、みつごちゃん、よつごちゃん、いつつごちゃんや、
そのママやパパに、みんなで一緒に「かんぱーい!」をしませんか。

「子育てひろば」や「サロン」でも、ご家庭でも、お友達とでも、ご夫婦とでも、
ミルクでも、ジュースでも、お茶でも、コーヒーでも、ビールでも、カクテルでもOK!

さあ、ふたごちゃんと、ふたごちゃんを育てるファミリーに、
とにかくみんなで「かんぱーい!!」

香川県高松市のNPO法人ゆうゆうクラブが支援している、多胎育児グループ Jumeauxcles (ジュモクルズ) では、2013年2月23日に、「ツインスデーに乾杯」のイベントを行いました。当日はお天気にも恵まれ17組60名の双子・三つ子をもつ家族が参加。以前より交流のある保育園の先生方による、リトミックやエプロンシアターで親子リフレッシュの時間があり、そして、11時11分には「生まれてきてくれてありがとう」と乾杯しました! (写真の時計に注目→)



一般社団法人 日本多胎支援協会(JAMBA : Japan Multiple Births Association)
〒651-2242 兵庫県神戸市西区井吹台東町3丁目2番8-202号
Tel&Fax. 078-992-0870 メールアドレス:jamba@jamba.or.jp
ホームページ:<http://www.jamba.or.jp/>

日本多胎支援協会とは

日本多胎支援協会は、日本中どこでも安心して多胎児（ふたご・みつごなど）を育てられる社会の実現を目指して、平成22年2月22日の2が5つ連なる日（ふたごの日）に設立しました。

私達は、当事者・研究職・行政機関・社会福祉機関・市民グループなどと共に学びあい、協働することによって、多胎育児家庭に適切なサポートを届けられる社会を願って活動しています。

ツイズデーに乾杯しましょ♪

ふたごやみつごを育てる家族は、とかくその育児のたいへんさに目が行きがちです。でも実は、日常のなかに「ふたごで良かった！」と思える瞬間もたくさんあるのです。

「ふたりで生まれてきてくれてありがとう」

「なかよく笑っている笑顔を見ると、涙が出そうになります」

「たくさんの人に助けてもらって大きくなりました。」

こんな感想を言葉にできるのも、誰かに支えられているからこそ。

近所のおじいちゃんおばあちゃんや、子育て中のママ友や、子育てを温かく見守る地域の皆さん…。ふたごやみつごのママやパパが、いろいろな人に声をかけられながら、安心して楽しく育児していけたらいいなあ。

「ツイズデー」をひとつの機会として、地域の皆さんみんなで、ふたごやみつごの育児を祝っていただけると嬉しいです。もちろん、2月22日でなくてもOKですよ。

「ツイズデー」を写真で送ってね！

「ツイズデー」のイベントや、ご家族での乾杯の様子を、写真で多胎支援協会にお送りください。ホームページで紹介させていただきます。楽しみにお待ちしております！

50歳を過ぎても
ふたごは仲良し！



「ふたごのつどい」のみんなで乾杯♪



ふたごの子ども達に
夫婦で乾杯♪

